

令和7年度 事業体系図

所屬名： 上下水道課

(単位：千円、人)

款	項	目	事業番号	事業名	新規・継続等の別	当初要求額	前年度 当初要求額	前々年度 決算額	一般職 人数	会計年度 職員員数
2 総務費	1 総務管理費	10 分庁管理費	558	分庁舎管理	継続	27,903	20,212	28,576	0.8	2.5
			小計			27,903	20,212	28,576	0.8	2.5
4 衛生費	1 保健衛生費	4 環境衛生費	118	合併浄化槽事業	継続	2,572	2,571	2,243	0.2	0.5
			小計			2,572	2,571	2,243	0.2	0.5
4 衛生費	3 上水道費	1 上水道費	1613	水道安定供給事業	継続	3,597	7,711	9,815	0.1	0.0
			小計			3,597	7,711	9,815	0.1	0.0
7・5 土木費・農林水産業費	4・1 都市計画費・農業費	2・7 公共下水道事業費・農業集落排水事業費	639 等	公共下水道事業繰出金、農業集落排水事業繰出金	継続	592,283	582,351	618,661	1.0	0.0
			小計			592,283	582,351	618,661	1.0	0.0
水道事業会計			800302	水道事業(水道事業費用)	継続	338,434	294,064	291,336	1.9	1.0
			800402	水道事業(資本の支出)	継続	791,840	357,068	256,434	2.0	0.0
			小計			1,130,274	651,132	547,770	3.9	1.0
下水道事業会計			700302	下水道事業(下水道事業費用)	継続	886,764	899,728	924,407	2.0	0.0
			700402	下水道事業(資本の支出)	継続	867,948	860,524	550,801	2.0	1.0
			小計			1,754,712	1,760,252	1,475,208	4.0	1.0
所属合計						3,511,341	3,024,229	2,682,273	10.0	5.0

令和7年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

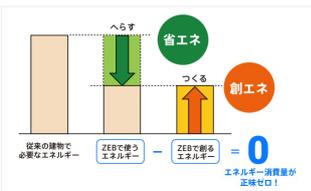
事業番号	558	事業名	分庁舎管理	事業区分	□新規 ■継続
担当課	上下水道課	担当係	分庁舎総合窓口係		
予算区分	款 2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 分庁舎管理費
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり		⑥ 公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理		
	重点事業	情報発信と対話で築く、みんなが関わる協働のまちづくり			

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	27,903	0	0	11,603	0	16,300	ふるさと未来夢基金繰入金 11,000 コミュニティセンター利用料 243 コミュニティセンター賃借料 360	
前年度予算額	20,212 (比較：7,691)					前々年度決算額	28,576 (比較：△673)	
トータルコスト	40,805	一般職人件費			5,604 (0.8人)	会計年度職員人件費	7,298 (2.5人)	

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	コミュニティ施設の安全な管理運営を行い、窓口業務の円滑化を図り、住民サービスの向上に努める。			
前年度からの改善点等	環境に配慮した庁舎の改修を目指す。			
前年度評価で整理した取り組みの内容	施設整備計画を立て、施設管理を行い、住民の利便性の向上を図る。			
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点
分庁舎管理業務	分庁舎施設・設備の維持管理を行い、利用者が気持ちよく安心して使用できるようにする。 ・消耗品費(事務用品等) 1,839千円 ・燃料費(公用車ガソリン代) 82千円 ・光熱水費 6,724千円 ・修繕料(庁舎、公用車) 400千円 ・通信運搬費(郵便料) 56千円 ・手数料(車検、マット交換) 120千円 ・火災保険料 164千円 ・自動車保険料 48千円 ・委託料(清掃、保守等) 5,641千円 ・使用料及び賃借料 1,642千円	16,716	コミュニティセンター利用料 243 コミュニティセンター賃借料 360 町 16,076	
分庁舎改修業務 【新規】	ZEB化改修可能性調査委託料 11,187千円	11,187	ふるさと未来夢基金繰入金 11,000 町 187	分庁舎大規模改修及び省エネルギーの取り組みとしてZEB化の調査を行う。
合計		27,903		
その他事業内容	<p>ZEB化改修可能性調査委託業務 分庁舎大規模改修及び省エネルギーの取り組みとしてZEB化の調査を行う。</p>  <p>1. ZEBとは？</p> <p>Net Zero Energy Building (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の略称で、「ゼロ」と呼びます。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目標とした建物のことです。</p> <p>建物の中では人が活動しているため、エネルギー消費量を完全にゼロにすることはできませんが、省エネによって使うエネルギーをへらし、創エネによって使うエネルギーをつくることで、エネルギー消費量を正味(ネット)でゼロにすることができます。</p> 			

令和7年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	118	事業名	合併浄化槽事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	上下水道課		担当係	分庁総合窓口係			
予算区分	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費	
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			(6) 公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理			
	重点事業	情報発信と対話で築く、みんなが関わる協働のまちづくり					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	2,572	596	835	0	0	1,141		
前年度予算額	2,571 (比較：1)					前々年度決算額	2,243 (比較：329)	
トータルコスト	5,433	一般職人件費		1,401 (0.2人)			会計年度職員人件費	1,460 (0.5人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	合併処理浄化槽の整備、浄化槽の適正使用を推進することで、公共下水道事業区域外及び農業集落排水事業区域外の町民の生活環境の向上、並びに公共水域の水質改善を図る。																																																			
前年度からの改善点等																																																				
前年度評価で整理した取り組みの内容	○合併浄化槽整備区域の方が合併浄化槽へ切り替えられる際に費用の一部を負担し、生活環境の保全や公衆衛生の向上に努める。 ○浄化槽の適正な利用にむけた普及啓発や検査未受験者に対する改善指導を行う。																																																			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点																																																
浄化槽法事務	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県及び県内市町村で運用している浄化槽台帳システム利用料 浄化槽台帳システム利用料・・・3千円×12ヶ月＝36千円 毎年11末期までに浄化槽法定検査（11条検査）を受験していない浄化槽管理者に対する受験指導 法定検査未受験指導・・・195名×110円＝22千円 合併浄化槽事業に必要な事務用品等の購入 事務用品費・・・10千円 	68	単町																																																	
合併浄化槽設置補助事業	合併浄化槽整備区域（公共下水道及び集落排水区域外）に居住する個人が、汲便槽又は単独浄化槽から合併浄化槽整備へ切替る場合の費用の一部を助成し、浄化槽整備の推進を図る。 ○合併浄化槽整備（7人槽）・・・1,188千円×0.7×2基＝1,664千円 ○宅内配管・・・300千円×2＝600千円 ○単独浄化槽、便槽撤去・・・120千円×2	2,504	国 596 県 835 町 1,073																																																	
合計		2,572																																																		
その他事業内容	浄化槽補助実績 ※R6.12時点 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置件数</td> <td>3件</td> <td>3件</td> <td>1件</td> <td>2件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>宅内配管工事</td> <td></td> <td></td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>便槽・単独槽撤去</td> <td></td> <td></td> <td>0件</td> <td>1件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table> 浄化槽設置基数、法定検査受験率 ※R6.12時点 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置基数</td> <td>690基</td> <td>690基</td> <td>702基</td> <td>677基</td> <td>521基</td> </tr> <tr> <td>未受験数</td> <td>185件</td> <td>177件</td> <td>183件</td> <td>179件</td> <td>193件</td> </tr> <tr> <td>受験率</td> <td>73.2%</td> <td>74.3%</td> <td>73.9%</td> <td>73.6%</td> <td>63.0%</td> </tr> </tbody> </table>					R2	R3	R4	R5	R6	設置件数	3件	3件	1件	2件	2件	宅内配管工事			0件	1件	2件	便槽・単独槽撤去			0件	1件	2件		R2	R3	R4	R5	R6	設置基数	690基	690基	702基	677基	521基	未受験数	185件	177件	183件	179件	193件	受験率	73.2%	74.3%	73.9%	73.6%	63.0%
	R2	R3	R4	R5	R6																																															
設置件数	3件	3件	1件	2件	2件																																															
宅内配管工事			0件	1件	2件																																															
便槽・単独槽撤去			0件	1件	2件																																															
	R2	R3	R4	R5	R6																																															
設置基数	690基	690基	702基	677基	521基																																															
未受験数	185件	177件	183件	179件	193件																																															
受験率	73.2%	74.3%	73.9%	73.6%	63.0%																																															

令和7年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	1613	事業名	水道安定供給事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	上下水道課		担当係	上水道係			
予算区分	款	4 衛生費	項	3 上水道費	目	1 上水道費	
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			⑥ 公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理			
	重点事業						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	3,597	0	0	0	0	3,597		
前年度予算額	7,711 (比較：△4,114)			前々年度決算額		9,815 (比較：△6,218)		
トータルコスト	4,297	一般職人件費		700 (0.1人)		会計年度職員人件費		(0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	上水道事業に必要な費用を繰り出す。 町内専用水道等の継続的な使用を図る。			
前年度からの改善点等				
前年度評価で整理した取り組みの内容				
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
専用水道・飲料水供給施設等修理費補助金	【補助金】 修理費基準額を超える額の1/2以内 修理費基準額(給水50戸以上)500千円 (給水49戸以下)250千円 ※1,000千円を上限	500	単町	
繰出金	【水道事業会計繰出金】 一般会計で負担すべき公営企業会計の職員の人件費(会計年度任用職員分人件費の半額および児童手当)を、水道事業会計へ繰り出す。	3,097	単町	簡易水道事業会計への繰出金が0円となった(簡易水道事業令和7年4月1日より上水道事業へ編入されるため)。
	合計	3,597		
その他事業内容	○上水道事業を行うために必要な人件費を一般会計から繰り出す。 ○用水組合を継続する地域の維持管理の助成を行う。			

令和7年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	639等	事業名	公共下水道事業繰出金、農業集落排水事業繰出金	事業区分	□新規 ■継続	
担当課	上下水道課		担当係	下水道係		
予算区分	款	7・5 土木費・農林水産業費	項	4・1 都市計画費・農業費	目	2・7 公共下水道事業費・農業集落排水事業費
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			⑥ 公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理		
	重点事業					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	592,283	0	0	0	0	592,283		
前年度予算額	582,351 (比較：9,932)				前々年度決算額	618,661 (比較：△26,378)		
トータルコスト	599,288	一般職人件費		7,005 (1人)		会計年度職員人件費	0 (0人)	

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	マンホールカード作成費用、減価償却費等の資本費の一部、企業債元利償還金の支払い及び維持管理費の不足分に充てるため、下水道事業会計へ繰出しを行い、経営の安定化を図る。			
前年度からの改善点等				
前年度評価で整理した取り組みの内容	令和6年度改定の琴浦町下水道事業経営戦略に基づき、計画的な事業運営及び繰出金の低減に努める。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
下水道事業繰出金	<ul style="list-style-type: none"> 【基準内】 収益的収入(3条予算) マンホールカード作成費用、減価償却費等の資本費の一部及び下水道事業の企業債利息償還金の支払いに充当する。 【基準内】 資本的収入(4条予算) 下水道事業の企業債元金償還金の支払いに充当する。 【基準外】 資本的収入(4条予算) 下水道事業の企業債元金償還金の資金不足分に充当する。 	421,065	単町	
農業集落排水事業繰出金	<ul style="list-style-type: none"> 【基準内・外】 収益的収入(3条予算) 維持管理費の資金不足分、減価償却費等の資本費の一部及び農業集落排水事業の企業債利息償還金の支払いに充当する。 【基準内】 資本的収入(4条予算) 下水道事業の企業債元金償還金の支払いに充当する。 【基準外】 資本的収入(4条予算) 企業債元金償還金の資金不足分に充当する。 	171,218	単町	
合計		592,283		
その他事業内容				

令和7年度 事業説明書



水道事業会計

1 基本情報

事業番号	800302	事業名	水道事業（水道事業費用）	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続
担当課	上下水道課		担当係	上水道係	
予算区分	款	1 水道事業費用	項	- -	目 - -
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり		⑥ 公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理		
	重点事業				

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	338,434	0	0	13,396	0	325,038	他会計負担金 11,020 他会計補助金 2,376	
前年度予算額	294,064 (比較：44,370)	前々年度決算額					291,336 (比較：47,098)	
トータルコスト	356,497	一般職人件費		13,309 (1.9人)		会計年度職員人件費		4,754 (1人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	安全で安心して飲める水の安定供給を図るための、維持管理及び適切な会計処理を行う。			
前年度からの改善点等	旧簡易水道を上水道へ編入するにあたり、必要となる予算を計上した。			
前年度評価で整理した取り組みの内容	○水の安定供給のため、適正な管理と漏水等の調査・修繕を行う ○水道ビジョン(経営戦略)に基づき、計画的な事業運営を行う ○水道事業が継続していくため、水道ビジョン(経営戦略)の見直しなどを行う			
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点
原水及び浄水費	町内に35施設ある水源の深井戸から地下水を汲み上げ、滅菌後、配水池まで送水するための電力料等。	46,369	一般財源	旧簡易水道事業を編入したため、水源が10施設増加したことに伴い、予算額が増加した。(前年度比16,104千円増) 水質検査委託業務に有機フッ素化合物(PFA)の検査(年1回×16カ所)を追加した。
配水及び給水費	配水池から配水管・給水管を通し、各家庭等に水道水を届けるための修繕費等。	40,778	町 2,996 一般財源 37,782	簡易水道事業を編入したため、会計年度任用職員分の人件費が増額となった。
受託工事費	申請に基づき、水道の閉栓を行うための閉栓キャップ購入費等。	204	一般財源	
総係費	量水器の検針や水道料金の徴収、会計処理等、水道事業全般に係る管理を行うための委託料等。	35,746	町600 下水道負担金 3,855 一般財源 31,291	委託料の減額(令和6年度に行った水道料金改定検討委託業務を7年度は行わないため。委託料前年度比7,976千円減)
その他営業費用(消火栓維持管理)	10基の消火栓の修繕を行う。	5,945	単町	消火栓に係る修繕費の増額(物価上昇のため 前年度比 1,445千円増)
特別損失	過年度水道料金還付金に係る経費及び旧簡易水道事業特別会計分消費税納付金	900	一般財源	旧簡易水道事業特別会計分消費税納付金を計上
その他の経費	・減価償却費 169,973千円 ・資産減耗費 8,401千円 ・支払利息 26,717千円 ・消費税納付金等 2,401千円 ・予備費 1,000千円 等	208,492	一般財源	簡易水道事業を編入したことによる減価償却費の増加(前年度比10,388千円増)
	合計	338,434		
その他事業内容				

令和7年度 事業説明書



水道事業会
計

1 基本情報

事業番号	800402	事業名	水道事業（資本的支出）		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	上下水道課		担当係	上水道係			
予算区分	款	1 資本的支出	項	- -	目	- -	
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			⑥ 公共インフラ（道路・上下水道など）の適正な維持管理			
	重点事業						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	791,840	30,000	0	500	610,800	150,540	町道道路改良工事負担金(赤碓駅前) 500	過疎対策事業債 52,400 公営企業債 558,400
前年度予算額	357,068	(比較：434,772)			前々年度決算額		256,434 (比較：535,406)	
トータルコスト	805,850	一般職人件費			14,010 (2人)		会計年度職員人件費 (0人)	

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	安全で安心して飲める水の安定供給を図るため、施設の新設・更新を行う。			
前年度からの改善点等	旧簡易水道を上水道へ編入するにあたり、必要となる予算を計上。 中央監視の更新及び新設（新設は旧簡易水道分）を行い、庁舎内で監視を行えるようにする。			
前年度評価で整理した取り組みの内容	○水道ビジョン（経営戦略）に基づき、計画的に水道施設の更新を行うことに合わせて、耐震化を進める ○老朽化した配水池の統合・更新を進める			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
配水設備工事費（工事請負費）	工事請負費 配水管布設替工事 舗装本復旧 送水管布設（配水池更新）	123,365 28,600 63,910	町 500 一般財源 57,175 国 25,600 町債 132,600	竹内配水池建設工事に係る送水管布設事業の計上
配水設備工事費（工事請負費・旧簡易水道分） 【新規】	旧簡易水道の水道管新設および布設替工事を行う。	71,544	一般財源 16,044 国 4,400 町債 51,100	
配水設備工事費（委託料）	上水道配水管布設替工事設計業務（琴浦R7-1）	13,867	一般財源 4,167 町債 9,700	
配水設備工事費（委託料・旧簡易水道分） 【新規】	旧簡易水道設計業務	11,000	町債 11,000	
補償金	立木補償費	1	一般財源 1	
水源地改良費（工事請負費）	竹内配水池建設工事 既存の配水池の老朽化に対応するため、竹内に配水池の新設を行う。R 8年度までの事業。	298,851	一般財源 51 町債 298,800	
水源地改良費（機械及び装置）	中央監視装置	106,634	一般財源 34 町債 106,600	旧簡易水道分に新設。従来の上水道分は更新。
水源地改良費（委託料）	竹内配水池建設工事管理委託料	1,000	町債 1,000	
固定資産購入費	工具・器具及び備品、水道メーター検針ハンディターミナルの購入	1,094	一般財源 1,094	令和7年度は量水器の購入は無し
企業債償還金	財政融資資金（元金） 地方公共団体金融機構（元金）	71,974	一般財源 71,974	
	合計	791,840		
その他事業内容				

令和7年度 事業説明書



下水道事業
会計

1 基本情報

事業番号	700302	事業名	下水道事業(下水道事業費用)		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	上下水道課		担当係	下水道係			
予算区分	款	1 下水道事業費	項	- -	目	- -	
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり			⑥ 公共インフラ(道路・上下水道など)の適正な維持管理			
	重点事業						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	886,764	0	0	333,696	0	553,068	一般会計繰入金 333,696	
前年度予算額	899,728	(比較：△12,964)			前々年度決算額		924,407 (比較：△37,643)	
トータルコスト	900,774	一般職人件費		14,010 (2人)			会計年度職員人件費	(0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	市民の生活環境の向上、並びに公共水域の水質改善を図るため、下水道施設の維持管理を行います。			
前年度からの改善点等	<ul style="list-style-type: none"> ・委託業務の見直しを行い、維持管理費が減額となっています。 ・維持管理費の一部を資本的支出に計上し、町債を充当します。 			
前年度評価で整理した取り組みの内容	引き続き接続促進及び徴収強化に取り組み、収入増に取り組みむとともに、処理施設の統廃合を推進し、維持管理費の低減に取り組みます。 また、改定後の琴浦町下水道事業経営戦略に基づき、計画的な事業運営に努めます。			
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点
管路費	マンホールポンプにおける保守点検、修繕、電気代等の維持管理費 [東伯処理区]39箇所 [赤碓処理区]31箇所 [農業集落排水区域全体]43箇所	58,100	町 1,080 一般財源 57,020	・公用車燃料費及び公用車修繕費を資本的支出に計上し、町債を充当します。
ポンプ場費	八幡中継ポンプ場における保守点検、修繕、光熱水費等の維持管理費	2,732	一般財源	
処理場費	浄化センター(東伯、赤碓)及び農業集落排水処理場(9箇所)における保守点検、修繕、電気代、污泥処理費用等の維持管理費	132,945	町 1,831 一般財源 131,114	
総係費 【改善】	下水道事業全般に係る管理を適切に行う。 ・ 公営企業会計システム利用料 977千円 ・ 下水道事業会計 会計支援業務 1,089千円 = 消費税申告業務及び会計処理相談業務 ・ 固定資産調査及び評価業務 4,422千円 ・ 広域化共同化負担金(県受託事業) 1,090千円 = 中部圏域での広域化等を検討するため、県が下水道事業団に委託し検討するための負担金 ・ 下水道使用料賦課徴収事務負担金(水道事業への負担金) 3,856千円 = メーター検針に係る経費を水道事業会計へ負担するもの。	37,956	町 538 一般財源 37,418	・ 地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業を活用することにより、会計支援業務を縮小し、費用削減を行いました。 ・ 会計年度任用職員に係る人件費を資本的支出に計上し、町債を充当します。
その他の経費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 減価償却費 543,274千円 ・ 資産減耗費 7,116千円 ・ 企業債利息 99,341千円 ・ 過年度損益修正損 300千円 = 過年度分下水道使用料(農集使用料)等還付金 ・ 消費税及び地方消費税 5,000千円 	655,031	町 330,247 一般財源 324,784	
	合計	886,764		
その他事業内容	地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業(参考：令和6年度概要)			

令和6年度「地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業」

- 人口減少が進捗する一方で、インフラ資産の大規模な更新時期を迎える中、財政・経営状況やストック情報等を的確に把握し、「見える化」した上で、中長期的な見通しに基づく持続的な財政運営・経営を行う必要性が高まっている
 - しかしながら、地方公共団体においては、人材不足等のため、こうした経営・財務マネジメントに係る「知識・ノウハウ」が不足し、小規模市町村を中心に公営企業会計の適用やストックマネジメント等の取組が遅れている団体もあるところ
- ➡ **地方公共団体の経営・財務マネジメントを強化し、財政運営の質の向上を図るため、総務省と地方公共団体金融機構の共同事業として、地方公共団体の状況や業種に応じてアドバイザーを派遣**

事業概要

- (1) アドバイザーを派遣する支援分野
- 公営企業・第三セクター等の経営改革
 - ・ DX・GXの取組
 - ・ 経営戦略の改定・経営改善
 - ・ 公立病院経営強化プランの改定・経営強化の取組
 - ・ 上下水道の広域化等
 - ・ 第三セクター等の経営健全化
 - 公営企業会計の適用
 - 地方公会計の整備・活用
 - 公共施設等総合管理計画の見直し・実行（公共施設マネジメント）
 - 地方公共団体のDX
 - 地方公共団体のGX
 - 首長・管理者向けトップセミナー

(2) 支援の方法

個別の地方公共団体に継続的に派遣（市区町村の場合は、各都道府県市区町村担当課等と連携して事業を実施） 都道府県に派遣

課題対応アドバイス事業	課題達成支援事業	啓発・研修事業
市区町村・公営企業・都道府県が直面する課題に対して、当該課題の克服等、財政運営・経営の改善に向けたアドバイスを必要とする場合に団体の要請に応じて派遣	上記の支援分野の実施に当たり、知識・ノウハウが不足するために達成が困難な市区町村・公営企業・都道府県に、技術的・専門的な支援を行うために派遣	都道府県が市区町村・公営企業の啓発のため支援分野の研修を行う場合に派遣

※アドバイザーの派遣経費（謝金、旅費）は、地方公共団体金融機構が負担

(3) 事業規模

- 約6.5億円(約1,900団体・公営企業への派遣を想定)

令和7年度 事業説明書



下水道事業
会計

1 基本情報

事業番号	700402	事業名	下水道事業(資本的支出)	事業区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続	
担当課	上下水道課	担当係	下水道係			
予算区分	款	1 資本的支出	項	- -	目	- -
まちづくりビジョン	(5) 安心・安全な暮らしを守る持続可能なまちづくり		⑥ 公共インフラ(道路・上下水道など)の適正な維持管理			
	重点事業					

2 当該年度の事業費

(単位:千円)

	事業費	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	867,948	163,233	0	258,587	147,400	298,728	一般会計繰入金 258,587	下水道事業債 73,700 過疎対策事業債 73,700
前年度予算額	860,524	(比較:7,424)			前々年度決算額		550,801 (比較:317,147)	
トータルコスト	885,394	一般職人件費		14,010 (2人)		会計年度職員人件費		3,436 (1人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	市民の生活環境の向上並びに公共水域の水質改善を図るため、下水道施設の維持管理を行います。			
前年度からの改善点等	浄化センター敷地内に太陽光発電設備を整備(PPA)し、脱炭素化推進による環境への配慮、電気代削減、災害時における電源確保を図ります。(ゼロ予算)			
前年度評価で整理した取り組みの内容	施設整備に充てる国からの交付金の配分も少なくなっている現状もあるため、マンホールポンプや処理場の施設の改築・更新については、財源や緊急度などを考慮しながら、琴浦町下水道事業経営戦略に基づき計画的に実施していく必要があります。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
管路建設改良費(更新分)	<ul style="list-style-type: none"> 人件費(会計年度任用職員1名分) 3,436千円 事務消耗品費、公用車燃料費、公用車修繕費等 1,502千円 [東伯処理区] <ul style="list-style-type: none"> マンホールポンプ工事(保) 4,059千円 マンホールポンプ警報装置(水神)更新(3箇所) 2,970千円 [赤碕処理区] <ul style="list-style-type: none"> マンホールポンプ工事(西地蔵町、三軒屋、西仲町) 12,936千円 [農業集落排水処理区] <ul style="list-style-type: none"> 農業集落排水(上郷地区橋梁添架)詳細設計業務 2,300千円 	27,204	国 9,983 町債 13,700 一般財源 3,521	・会計年度任用職員に係る人件費、公用車燃料費、公用車修繕費等を資本的支出に計上し、町債を充当します。
管路建設改良費(統合分) 【新規】	[東伯処理区] <ul style="list-style-type: none"> 農集統合詳細設計業務(伊勢崎、倉坂) 30,000千円 	30,000	国 15,000 町債 15,000	・農業集落排水設備の統廃合を行い、維持管理費の低減及び施設の有効活用を図ります。
処理場建設改良費	スtockマネジメント計画に基づく更新工事及び第2期Stockマネジメント計画策定業務(R7~R8) <ul style="list-style-type: none"> 第2期Stockマネジメント計画策定業務 16,500千円 (R7) [赤碕処理区] <ul style="list-style-type: none"> 赤碕浄化センター他電気・機械設備更新工事(R7) 243,000千円 赤碕浄化センター残土処分(更新工事現場事務所ヤード確保)他 5,500千円 	265,001	国 138,250 町債 117,600 一般財源 9,151	・浄化センター敷地内に太陽光発電設備を整備(PPA)し、脱炭素化推進による環境への配慮、電気代削減、災害時における電源確保を図ります。(ゼロ予算)
固定資産購入費	固定資産購入に係る経費 <ul style="list-style-type: none"> 管内検査用カメラ 627千円 鉄蓋開閉用ジャッキ 535千円 	1,162	町債 1,100 一般財源 62	・起債事務費を活用し、工事に必要な備品を購入します。
建設改良債償還金	下水道整備に係る費用に充当するために借り入れた企業債の元金償還を行う。 [公共]196,381千円 [特環]188,052千円 [農集]151,240千円	535,673	町 257,364 一般財源 278,309	
その他の企業債償還金	公営企業会計移行に伴う諸経費(会計処理及び財務諸表の作成に要する経費等)に充当するために借り入れた企業債の元金償還を行う。 [公共]2,803千円 [特環]2,791千円 [農集]3,314千円	8,908	町 1,223 一般財源 7,685	
	合計	867,948		

元利償還金の推移（令和7年度末見込）

その他事業内容

